

B01D 分離（湿式法による固体と固体の分離 B03B, B03D; 風力ジグまたは風力テ - ブルによるもの B03B; 他の乾式法によるもの B07; 磁気または静電気による分離, 高圧電界による分離 B03C; 遠心分離機 B04B; 渦装置 B04C; 液体含有物から液体を絞り出すためのプレスそれ自体 B30B9/02）[5]

注

(1) このサブクラスは以下のものを包含する:

蒸発, 蒸留, 晶析, ろ過, 粉末の沈降, 気体の洗浄, 吸収, 吸着;

吸収または吸着の場合を除いた, 分離に関係ないかまたはそのみに制限されない類似の方法を含む。

(2) このサブクラスにおいては, 下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる:

“ろ過” および類似した用語は流体から固体を濾すことを含む。ろ過とは, 通常, ろ過媒体を用いた処理である。

“ろ過媒体” は流体から固体をろ過するため用いられる多孔性物質または物質の多孔性配列である;

“ろ過体” は媒体が取り外し自在にまたは永続的に取付けられる部品のほか, ろ過媒体の一部分であって, 媒体の他の部分, 末端のふた, 外周の枠または端近の細片を含む。ただし, ハウジングは除く。[5]

“ろ過装置のハウジング” は流体を閉じこめる不浸透容器で, 開放または閉鎖を問わず, その内部に 1 つ以上のろ過体またはろ過媒体を含み, または含むために設けられるものである。[5]

“ろ過室” はハウジング内の空間であり, ろ過体またはろ過媒体が入れられる。仕切りによって単一のハウジングが複数の室に分割されている。[5]

“ろ過装置” はハウジングと組み合わされたる過体, 清掃装置, モ - タ - または類似の部品からなり, それらは装置の特殊な型を特徴づけている。ポンプまたはバルブのような付属装置はろ過装置内部にあるときはその部品と考えられる。粉碎機, 混合機または非ろ過分離機のような類似または異なる単位操作を行なう付属装置は, ろ過装置内にあるうとなかろうと, その部品とは考えない。用語は例えば, ろ過機がその一部品にすぎない洗濯機のような装置にまでは及ばない。[5]

(3) 乾燥または蒸発に用いる装置に関しては, クラス F26 が, このサブクラスに優先する。

(4) ゲル - ブ B01D59/00 は, このサブクラスの他のゲル - ブおよびクラス B01 の他のサブクラスに優先する。

サブクラス内の索引

蒸発; 蒸留; 昇華 1/00;3/00;5/00;7/00
 コ - ルドトラップ, コ - ルドパッフル 8/00
 晶析 9/00
 溶剤抽出 11/00
 液体の処理: 置換, 吸着, 分離, 脱気, クロマトグラフィ - 12/00,15/00,17/00,19/00[8]
 ガスまたは蒸気の処理: 廃ガスの分離, 回収, 化学的または生物学的浄化 53/00
 液体から懸濁粒子の分離
 沈でんによるもの 21/00
 ろ過によるもの
 工程 37/00
 重力ろ過機; ろ過体から構成されたる過機, 加圧または吸引ろ過機 24/00;25/00,29/00
 カ - トリッジろ過機 27/00
 可動ろ過体を有するろ過機 33/00
 ろ過装置 35/00
 ろ過系統または組み合わせ 36/00
 他の工程によるもの 43/00
 ガスまたは蒸気からの分散粒子の分離
 ガスまたは蒸気の前処理 51/00
 重力, 慣性, 遠心力によるもの; ろ過によるもの; 装置の組み合わせによるもの 45/00;46/00;50/00
 他の方法によるもの 47/00,49/00

ろ過材 39/00,41/00
 同位元素の分離 59/00
 吸収, 吸着, クロマトグラフィ - ; その他の分離方法 15/00,15/08,53/02,53/14;57/00
 半透膜を用いる分離; 透析, 浸透, 限外ろ過 61/00-71/00

1/00 蒸発（固体材料または物体から液体を除去することによる乾燥 F26B）
 A 調節・制御
 B プレ - ト式
 D 高粘度液体用
 Z その他のもの
 1/02 ・加熱コイルつき蒸発缶
 1/04 ・水平管つき蒸発缶
 1/06 ・垂直管つき蒸発缶
 1/08 ・短管を有するもの（B01D1/12 が優先）
 1/10 ・長管を有するもの, 例 . ケスナ - 蒸発管（B01D1/12 が優先）
 1/12 ・そして強制循環のもの
 1/14 ・液体と接触しうる加熱ガスあるいは蒸気を有するもの
 A 回転円板によるもの
 Z その他のもの
 1/16 ・噴霧によるもの（B01D1/22 が優先）
 1/18 ・乾燥固体をうるためのもの（B01D1/24 が優先）
 1/20 ・噴霧装置
 1/22 ・加熱表面に液体の薄層を接触させることによるもの
 A 薄膜流下式
 B 遠心薄膜式
 C ・横型遠心薄膜式
 D ・プレ - ドに特徴のあるもの
 E ・臼型のもの
 F 回転ドラムによるもの
 Z その他のもの
 1/24 ・乾燥固体をうるためのもの
 1/26 ・多重効用蒸発
 A 縦型のもの
 Z その他のもの
 1/28 ・蒸気圧縮器を有するもの
 1/30 ・蒸発缶の付属装置
 A 気水分離器
 Z その他のもの
 3/00 蒸留またはそれに関連する液体がガス状媒質と接触するプロセス, 例 . ストリッピング [2]
 A 特定物質に対するもの
 B 溶剤回収用
 C 化学実験用〔実験用蒸発器を含む〕
 Z その他のもの
 3/02 ・ボイラ - または蒸留器内でのもの [2]
 3/04 ・パイプスチル
 3/06 ・フラッシュ蒸留 [2]
 A フラッシング部に特徴のあるもの
 Z その他のもの
 3/08 ・回転容器内でのもの; 回転板への噴霧（B01D3/10 が優先）
 3/10 ・真空蒸留（B01D3/12 が優先）[2]
 3/12 ・分子蒸留 [2]
 3/14 ・分留
 A 特定物質に対するもの

3/16	Z	その他のもの	9/00	晶析（気相から直接の晶出 B01D7/02; 単結晶の製造 C30B）
		・蒸気が液体中を沸泡して通る分留塔	9/02	・溶液からの晶析
	A	充填塔	9/02 601	・晶析物
	B	気泡発生装置		A 無機物
3/18	Z	その他のもの		B ・塩（類）
		・・・水平バブルプレ - トを有するもの		C ・硫酸塩、硝酸塩、りん酸塩
	A	上下動するもの		D ・水（氷）
	B	回転するもの		E ・金属
	C	固定されたもの		F 有機化合物
	D	細部		G ・非環式化合物
	Z	その他のもの		H ・炭素環式化合物
3/20		・・・バブルキャップ; 蒸気用ライザ - ; 液体用溢流管		J ・単環式化合物
3/22		・・・水平多孔板または格子を有するもの; 多孔板または格子の構造		K ・複素環式化合物
	A	格子又はパイブトレ -		L ・高分子化合物
	B	ジエツトトレ -		M 化合物として特定されないもの
	C	リップルトレ -		N ・鉱油系物質
	Z	その他のもの		Z その他
3/24		・・・傾斜プレ - トまたは階段状に据えつけられた構成体を有するもの	9/02 602	・晶析方式
3/26		・蒸気と液体とが相互に流れる分留塔、または流体が蒸気中に噴霧される分留塔、または二相混合物が一方向に流れる分留塔		A 加熱蒸発晶析
	A	充填材を含むもの		B 冷却晶析
	Z	その他のもの		C 真空晶析
3/28		・・・表面接触および垂直ガイドを有する分留塔、例・薄膜操作		D 高圧晶析
3/30		・可動部分を有するかまたは遠心力の働らきによる分留塔		E 反応、第三物質の添加による晶析
	A	横軸型		F 昇華、薄層接触、噴霧乾燥式晶析
	Z	その他のもの	9/02 603	Z その他
3/32		・分留塔の他の特徴		・装置の形式
	A	液分配器		A 槽・塔形式
	B	分留塔の組み立て		B ・攪拌式
	C	スペ - サ -		C ・強制循環式
	D	ダウンカム -		D ・外部循環式
	Z	その他のもの		E ・溶液循環型
3/34		・一個またはそれ以上の添加物を用いるもの		F ・DTB 型
3/36		・共沸蒸留		G 横形式
3/38		・水蒸気蒸留		H 高圧容器形式
3/40		・抽出蒸留		Z その他
3/42		・調節; 制御	9/02 604	・方法・操作に特徴あるもの
5/00		蒸気の凝縮; 凝縮による揮発性溶剤の回収（B01D8/00 が優先; 凝縮器 F28B）[3]	9/02 605	・装置の構造に特徴あるもの
			9/02 606	・処理液の前処理
			9/02 607	・処理液の供給
	A	管状の凝縮器を用いるもの		A 分散供給
	B	板状の凝縮器を用いるもの		Z その他
	C	バロメトリック・コンデンサ - を用いるもの	9/02 608	・晶析媒体、その添加
	D	積層型凝縮器を用いるもの〔プレ - ト式〕		A 種晶、溶媒
	E	凝縮による溶剤回収		B 反応物質、塩析剤
	Z	その他のもの		Z その他
7/00		昇華（B01D8/00 が優先; 凍結乾燥 F26）	9/02 609	・析出（部）
7/02		・気相から直接の晶出（単結晶 C30B23/00）[2]		A 攪拌
8/00		コ - ルドトラップ; コ - ルドバッフル [3]		B ドラフトチューブ、バツフル、棚段
	A	制御		Z その他
	Z	その他のもの	9/02 610	・処理液の蒸発、濃縮
				A 蒸気の排除、循環
				Z その他
			9/02 611	・加熱、冷却、熱交換、熱媒体
				A 外側からの熱付与
				B 内側からの熱付与
				C ・熱媒体の直接接触
				D 排熱利用、熱の回収
				Z その他
			9/02 612	・加圧、減圧

9/02 613 ..外部循環液の拔出し、循環
 9/02 614 ..晶析物の掻取り、付着防止、取出し
 9/02 615 ..晶析物と母液との分離
 A 濾過、遠心分離による
 Z その他
 9/02 616 ..非晶析物（母液）の処理
 9/02 617 ..晶析物の処理
 9/02 618 ..晶析における操作の系統、順序
 A 多段晶析、分別晶析
 B 回分操作
 Z その他
 9/02 619 ..他処理工程との組合せ
 A 化学反応工程を含むもの
 Z その他
 9/02 620 ..制御、検出、測定
 9/02 621 ..付属機器、付帯操作
 9/02 622 ..装置の全体配置、組立、材質
 9/02 625 ..制御、検出、数値（条件）限定等の対象
 A 温度
 B 圧力
 C 容量、重量
 D 流量、流速
 E 濃度、粒度
 F 時間
 Z その他（フリ－ワ－ド）
 9/04 ..凍結した溶剤を除去することにより溶
 液を濃縮するもの
 11/00 溶剤抽出
 11/02 ・固体の溶剤抽出
 A 抽出方法
 Z その他のもの
 11/02 101 ..固定層式
 11/02 102 ..移動層式
 11/02 103 ..分散接触式
 11/04 ・液体溶液の溶剤抽出
 A 抽出方法
 B ・無機、放射性物質の抽出
 C ・有機物質の抽出
 D 小型抽出器
 Z その他のもの
 11/04 101 ..槽式〔例．ミキサセトラ〕
 11/04 102 ..塔式
 11/04 103 ..遠心式
 12/00 液体の置換、例．湿潤固体、液体の分散
 質または液体中の固体から液体を他の液
 体により置換すること
 15/00 固体吸着剤による液体の処理を含む分離
 方法；その装置 [4]
 A 吸着分離一般
 G ・吸着剤の前処理、再生
 H ・吸着剤充填、排出方法
 J 非水性液体の処理
 K ・有機化合物の吸着分離
 L ・吸着脱水または乾燥
 M 水性液体の処理
 N ・重金属成分の吸着分離
 P ・非重金属無機成分の吸着分離
 Z その他のもの
 15/00 101 ・吸着剤を静置したもの
 A 凝似移動床
 B エレメント；カ－トリッジ

Z その他のもの
 15/02 ・移動吸着剤によるもの
 15/02 101 ..移動床法によるもの
 15/02 102 ..吸着剤を分散状態にしたもの
 15/02 103 ...流動層技術によるもの
 15/04 ・吸着剤としてイオン交換剤を用いるも
 の（B01D15/36 が優先） [1,8]
 15/08 ・選択的吸着、例．クロマトグラフィ－
 グル－ブ 15/08 が、クロマトグラフィ－一般に関する完
 全なサ－チをするための基礎を提供するために、全ての
 重要な主題事項が、それが主に応用指向箇所に分類され
 たとしてもなお、このグル－ブに分類する。例えば、乳
 製品 A23C9/148、血液の処理、例．A61M1/36、光学活性有
 機化合物 C07B57/00 またはペプチド C07K1/16 [8]
 15/10 ..構造上または操作上の特性に特徴があ
 るもの [8]
 15/12 ...供給液の調製に関するもの [8]
 15/14 ...装置への供給液の導入に関するもの
 [8]
 15/16 ...流体キャリアの調節に関するもの [8]
 15/18 ...フロ－パタ－ンに関するもの [8]
 15/20 ...吸着剤の調節に関するもの [8]
 15/22 ...カラムの構造に関するもの [8]
 15/24 ...分配されたフラクションの処理に関
 するもの [8]
 15/26 ..分離機構に特徴があるもの [8]
 15/30 ...分配クロマトグラフィ－ [8]
 15/32 ...結合相クロマトグラフィ－、例．通常
 の結合相、逆相または疎水性相互作
 用を伴うもの [8]
 15/34 ...サイズ選択的分離、例．サイズ排除ク
 ロマトグラフィ－；ゲルろ過；浸透
 [8]
 15/36 ...イオン相互作用を含むもの、例．イオ
 ン交換、イオン対、イオン抑制または
 イオン排除 [8]
 15/38 ...グル－ブ B01D15/30-B01D15/36 のう
 ち 1 以上のグル－ブに包含されない
 特定の相互作用を含むもの、例．親和
 性、配位子交換またはキラルクロマ
 トグラフィ－ [8]
 15/40 ...移動相または溶離剤として超臨界流
 体を用いているもの [8]
 15/42 ..展開モ－ドに、例．置換または溶離に、
 特徴があるもの [8]
 17/00 他に適当な分類のない液体の分離、例．
 熱拡散によるもの
 17/00 501 ・半透膜によるもの
 A 処理操作
 B 膜の形状
 C 膜の材質
 D 装置の全体構造
 Z その他
 17/00 502 ・機械的振動によるもの
 17/00 503 ・分離システムの組合せ
 A 比重差分離を含むもの
 B ・エマルジョン分解を含むもの
 C 比重差分離を含まないもの
 D ・吸着処理によるもの
 Z その他
 17/02 ・非混合性液体の分離
 17/02 501 ..燃料油浄化
 A 接触部の構造
 B ・縦型
 C ・横型

	D	接触材の構造		A	常圧浮上
	E	接触材の材質		B	加圧浮上
	Z	その他		Z	その他
17/02 502	...	浮子弁	17/038	..	遠心力によるもの (遠心分離機 B04B; サイクロン B04C) [4]
	A	上部開閉弁	17/04	..	エマルジョン分解
	B	下部開閉弁	17/04 501	...	固体との接触によるエマルジョン分解
	C	上部下部連動開閉弁		A	濾過・吸着
	D	上部下部独立開閉弁		B	親油性接触材
	E	界面検知器を備えたもの		C	親水性接触材
	Z	その他		D	フィルタによるもの
17/02 503	...	フィルタ		E	・多孔平板
17/022	..	選択的ぬれ付着能をもつ固体との接触によるもの [4]		F	・多孔円筒
17/022 501	...	フィルタ		G	・網又は網ブロック
17/022 502	...	撥水膜、撥油膜		H	充填材との接触によるもの
	A	撥水膜		J	・粉粒状
	B	・形状		K	・不定形繊維
	C	・材質		L	装置の全体構造
	D	・装置の全体構造		Z	その他
	E	撥油膜	17/04 502	...	平行板・管束による粗粒化
	F	・形状		A	平板
	G	・材質		B	波板
	H	・装置の全体構造		C	折曲板
	Z	その他		D	異なる板体の組合せ
17/022 503	...	分散粒子によるもの		E	管束
17/025	..	重力によるもの, 沈でん槽内におけるもの [4]		F	・円管
17/025 501	...	塔型		G	・ハニカム
	A	多段に区画		H	多孔を有するもの
	B	・平板による		Z	その他
	C	・円錐板による	17/04 503	...	加熱によるエマルジョン分解
	D	・逆円錐板による		A	蒸発を伴うもの
	Z	その他		B	粘性調節
17/025 502	...	槽型		Z	その他
	A	上部流路	17/04 504	...	用いる素材に特徴を有するもの
	B	下部流路		A	無機物
	C	側部流路		B	・金属
	D	流路の組合せ		C	・鉱物又は金属酸化物
	Z	その他		D	・ガラス
17/025 503	...	板体に透孔を有するもの		E	有機物
17/025 504	...	装置の全体構造		F	・繊維状
17/028	...	邪魔板を有するもの [4]		G	・粉粒状
	A	平板		H	.. 担体を有機化合物で被覆したもの
	B	波板		Z	その他
	C	折曲板	17/05	...	化学的処理によるもの [4]
	D	異なる邪魔板の組合せ	17/05 501	薬剤の添加
	E	多孔を有するもの		A	無機物
	Z	その他		B	・鉱物
17/032	...	分離された液体の少くとも一つを取り除くための特別な装置を有するもの [4]		C	・金属化合物
17/032 501	排出量調節		D	.. 金属酸化物
	A	越流堰上による		E	.. アルカリ金属塩
	B	排出弁による		F	.. アルカリ土類金属塩
	Z	その他		G	有機物
17/032 502	排出部の位置調節		H	・有機酸又はその塩
	A	軽液の		J	・低分子アミン
	B	重液の		K	・有機高分子化合物
	Z	その他		L	.. ポリアミン又はポリアミド
17/035	..	気泡の使用又は混合物中に導入された固体を移動させることによるもの [4]		M	.. ポリエ - テル
				N	.. ポリフルオロ化合物
				Z	その他

17/06	・電気による液体相互の分離	21/01 105	・・・高分子化合物
17/06 501	・電気分解による分離	21/01 106	・・・N を含まないもの
A	油中水の除去	21/01 107	・・・N を含むもの
B	エマルジョン分解	A	カチオン性高分子凝集剤
Z	その他	B	アニオン性高分子凝集剤
17/06 502	・電気分解以外のその他	Z	その他のもの
A	静電分離	21/01 108	・・・上記 102-107 の物質を組み合わせた凝集剤
B	・エマルジョン分解	21/01 109	・・・低分子有機化合物と他の化合物
C	磁界によるもの	21/01 110	・・・高分子有機化合物と他の化合物
D	・磁性流体を用いるもの	21/01 111	・・・N を含む高分子化合物と他の化合物
Z	その他		
17/09	・熱拡散によるもの [4]	21/02	・沈でん槽 [4]
17/12	・液体分離装置に用いるために特別に適合する付属装置, 例: 制御回路 [4]	C	傾斜板又は同様な要素をもつ沈澱
A	濃度検知	D	・円錐板、螺旋板をもつ沈澱装置
B	界面検知	E	・傾斜板をもつ沈澱装置
C	流量制御	F	・板（群）の形状、組立
Z	その他のもの	G	・板（群）が可動
19/00	液体の脱気	H	・板の浄化
A	噴霧によるもの	J	・整流板、偏流板、阻粒板をもつ
B	比重差によるもの	M	沈澱（傾斜板を持たないもの）
C	超音波によるもの	N	・沈澱装置
D	加熱によるもの	P	・多室
E	流下によるもの	Q	・濾過部をもつもの
F	ストリップングによるもの	R	・他処理部を併設
G	濾過によるもの	S	・整流板、偏流板、阻流板をもつ
H	・膜によるもの	Z	その他のもの
J	蒸気接触によるもの	21/04	・移動掻取機をもつもの
Z	その他のもの	21/06	・・・回転掻取機をもつもの
19/00 101	・真空によるもの	A	回転掻寄型
19/00 102	・遠心力によるもの	B	・昇降、揺動
19/02	・泡の消散または防止	C	・隅部掻寄機構をもつ
19/04	・化学物質の添加によるもの	D	・周辺駆動式
A	含ケイ素化合物を成分としてもつもの	Z	その他のもの
B	含ケイ素化合物を成分としてもたないもの	21/08	・凝集室のあるもの
Z	その他のもの	A	凝集沈澱
21/00	沈でんによる液体から懸濁固体粒子の分離（差別沈降 B03D3/00）	B	・凝集部を内部中央にもつ
A	プロセス, 付属装置	C	・スラリブランケット型
B	・他処理との組合せ	D	・スラリ循環型
C	・濾過工程をもつ	E	・凝集部を内部側面にもつ
D	・生物処理工程をもつ	F	・凝集部を外部にもつ
G	・付属装置	Z	その他のもの
Z	その他のもの	21/18	・掻取機の構造または沈でん槽の運転機構
21/01	・凝集剤を用いるもの [2]	A	部材に特徴のあるもの
A	凝集	B	傾斜壁面を掻寄、掻揚げる構造のもの
B	・剤の溶解、添加	F	掻寄機構
C	・混合、攪拌	G	・チエンフライト型
D	・可動攪拌機をもつ	H	・昇降、揺動
G	・管路又は流下式	J	・ミ - ダ型
H	・多段	D	・水中走行台車型
Z	その他のもの	K	・流体噴射型, その他の型
21/01 101	・凝集剤の選択	M	掻揚機構
A	形態又は物理的性質に特徴があるもの	N	・ダブルチエンバケット型
B	生物学的処理によるもの	P	・バケットエレベ - タ型
Z	その他のもの	Q	・その他の型
21/01 102	・・・無機化合物凝集剤	R	・台車走行
21/01 103	・・・有機化合物凝集剤	S	・昇降、揺動
21/01 104	・・・低分子化合物	T	・揚出後の処理
		Z	その他のもの
		21/20	・運転機構

21/22	・・安全機構	23/18	・・ろ過床の底部
21/24	・沈でん槽の供給または排出機構	23/20	・供給または排出機構（ノズル B05B）
D	供給機構	23/24	・ろ過機中でのろ過材の再生
F	沈澱物の排出	A	空気洗浄
G	・集泥部	B	表面洗浄
H	・排出機構	C	ろ材の機械的攪拌
J	・・閉塞防止	D	サイフォン
K	・・排出容器式	Z	その他のもの
M	・・吸揚式	23/26	・ろ過操作を制御する装置と一体に組み合わされているもの
N	・・・サイホン、水頭圧による	A	バルブ
P	・・・吸込口が可動	Z	その他のもの
B	・・・スクリュ - 式	23/28	・ろ過じょうご；そのための支持器（じょうご一般 B67C）
Q	・排出後の処理	25/00	複数のろ過体またはその種のろ過体からなるろ過要素をいくつか締結して構成したろ過機
R	・・返送	25/02	・ろ過体があらかじめ独立して作られたろ過ユニットであるところのもの
S	上澄水の流出	25/04	・スクリ - ンまたはシ - トを有するもの、例・布、紙（25/12 が優先）
T	・上澄液、スカムの流出	25/06	・不定形の粒状または繊維状のろ過材を有するもの
U	・・トラフ、流出口が可動	25/08	・剛性の自己支持ろ過体を有するもの
V	・・スカムの流出又は阻止	25/10	・懸濁粒子がろ過材を形成するもの
W	・流出後の処理	25/12	・フィルタ - プレス、すなわちろ板形またはろ板およびろ枠形のもの
Z	その他のもの	A	圧搾ろ過
21/26	・遠心力の補助による沈でん分離	B	ろ布の展張
21/28	・沈でん作用を促進するための機械的付属装置、例・振動装置又は同様な装置 [4]	C	ろ滓除去
A	振動、〔超〕音波装置	D	洗浄部材
Z	電気、磁気装置、その他のもの	E	振動部材
21/30	・制御機器 [4]	F	液路部
E	制御	G	制御、検知
A	・凝集処理の制御	H	ろ枠
F	・沈澱槽の供給の制御	J	ろ布部分、ろ布取付部分
G	・沈澱槽の流出、排出の制御	K	漏液、ろ滓受け
H	・・時間	L	区分式
J	・・レベル	M	ろ材充填
K	・・濃度	P	加熱、冷却
Z	その他のもの	Q	ろ液検査
21/32	・・清澄水および沈でん物の濃度制御、例・光学的制御 [4]	S	回転式
21/34	・・供給分配の調節；液体レベルの調節 [4]	T	空気抜き
23/00	重力ろ過機（運動するろ過体を有するもの、33/18）	U	方法に特徴を有するもの
A	システム	Z	その他のもの
B	スラッジ	25/12 101	・・ろ板の構造
Z	その他のもの	A	縦型〔軸線が垂直〕
23/02	・固定ろ過体を有するもの	B	ろ板が軸と垂直方向に移動〔回転〕するもの
A	スクリ - ン	Z	その他のもの
B	ちりよけ格子	25/14	・・締付手段
C	流し台用ろ過	25/15	・・ろ板を開く手段
Z	その他のもの	25/22	・セル形ろ過機
23/04	・・内側からこする過袋を有するもの	25/24	・・セル形回転ろ過機
23/06	・・固定した管状体を有するもの	25/26	・・セル形積層ろ過機
23/08	・・台ざら状ろ過体を有するもの	25/28	・ろ過機でのろ過ケ - キの溶解または洗浄
23/10	・不定形ろ過材を有するもの	25/30	・供給装置
A	ろ材の構成に特徴のあるもの	25/32	・ろ過ケ - キの除去
B	流路に特徴のあるもの	25/34	・・ろ過体の運動によるもの
C	上向流	25/36	・・・遠心力によるもの
D	ろ材の交換	25/38	・・静止ろ過体に接触する運動部材、例・掻取装置、によるもの
Z	その他のもの		
23/12	・・よい張面で支持されたる過材を有するもの		
23/14	・・炭素ろ過機		
23/16	・・砂または砂利ろ過機		

27/00	カ - トリッジろ過機	F	中心管状有孔支持体のないもの
27/02	・不定形素材から作られたカ - トリッジを有するもの	Z	その他のもの
27/04	・一種類の材質から作られたカ - トリッジを有するもの、例 . ろ紙	29/06 520	・・・巻回されたシ - トを使用するろ過体の構造
27/06	・・折り目または波形を有するもの	A	波形状シ - トを用いるもの
27/08	・ケ - シングの構造	B	波形状シ - トを用いないもの
27/10	・安全装置、例 . バイパス（バイパス一般 35/14）	C	金属性ろ過材
27/12	・再生	D	非金属性ろ過材
29/00	ろ過操作の間静止しているろ過体を有する、その他の加圧または吸引ろ過機	E	織つたもの
	A 空気抜き手段	F	織らないもの
	B 攪拌手段	Z	その他のもの
	C 加熱または冷却手段	29/08	・不定形の粒状または繊維状のろ過材を有するもの
	D 検査または検知手段	29/08 510	・・流動層ろ過機の構造
	E 殺菌手段	A	上向流型
	Z その他のもの	B	下向流型
29/02	・ろ過体がる過操作とろ過操作の間運動するもの	C	水平方向流型
	A 縦方向または斜め方向運動型	D	向流型
	B ・有端ろ過体	E	並流型
	C ・無端ろ過体	F	交差流型
	D 横方向運動型	Z	その他のもの
	E ・有端ろ過体	29/08 520	・・不定形粒状、繊維状ろ過材の形態
	F ・無端ろ過体	A	粒状ろ過材
	G 回転運動型	B	・浮上ろ過材
	Z その他のもの	C	繊維状ろ過材
29/04	・スクリ - ンまたはシ - トを有するもの、例 . 布、紙	Z	その他のもの
29/04 510	・・スクリ - ン・シ - ト状ろ過体の構造	29/08 530	・・不定形粒状、繊維状ろ過材使用ろ過機の構造
	A 縦型または傾斜型	A	中心管状有孔支持体のあるもの
	B 横型	B	中心管状有孔支持体のないもの
	C 金属性ろ過材	C	・上向流型
	D 非金属性ろ過材	D	・下向流型
	E 織つたもの	E	・水平方向流型
	F 織らないもの	F	・屈曲流型
	Z その他のもの	Z	その他のもの
29/04 520	・・スクリ - ン、シ - トろ過体使用機付属手段	29/08 540	・・不定形粒状繊維状ろ過材使用ろ過機の用途
	A 流体噴射手段	A	液体処理用
	B 逆洗手段	B	・オイル浄化用
	C 振動手段	C	泥状物の脱水用
	D 掻落し手段	Z	その他のもの
	E 攪拌手段	29/10	・バッグ、カゴ、ホ - ス、管、スリ - ブあるいはこれと類似するろ過体
	F 加熱または冷却手段	29/10 501	・・ろ過体取付構造
	Z その他のもの	A	ねじ込み型
29/04 530	・・スクリ - ン、シ - トろ過体使用機の用途	B	ばねによる押圧型
	A 液体処理用	C	嵌合型
	B ・オイル浄化用	Z	その他のもの
	C ・製紙用	29/10 510	・・ろ過体の構造
	D 泥状物の脱水用	A	バッグ状ろ過体
	Z その他のもの	B	カゴ状ろ過体
29/06	・・しわ、波形、または巻回されたシ - トを有するもの	C	筒状ろ過体
29/06 510	・・・しわ、波形シ - ト型を使用するろ過体の構造	D	・金属性ろ過材
	A 縦型または傾斜型	E	・非金属性ろ過材
	B 横型	F	・織つたもの
	C 中心管状有孔支持体のあるもの	G	・織らないもの
	D ・一層式	Z	その他のもの
	E ・複数層式	29/10 520	・・ろ過機の付属手段
		A	流体噴射手段
		B	逆洗手段
		C	掻落し手段
		D	攪拌手段

	E	加熱, 冷却手段	29/34	・一本あるいはそれ以上の管の管上または周囲に並設された中空円盤を有するもの
	Z	その他のもの		
29/10 530	・・ろ過機の使用		29/34 501	・・葉状縦型
	A	液体処理用	A	両面型
	B	・オイル浄化用	B	・両面平行型
	C	・溶剤回収用	C	・・ろ過面支持体のあるもの
	D	泥状物の脱水用	D	・・ろ過面支持体のないもの
	Z	その他のもの	E	・両面非平行型
29/12	・・柔軟性のあるろ過材を有するもの		F	一面型
	A	バツグ状ろ過体	G	・上面型
	B	筒状ろ過体	H	・下面型
	C	・弾性支持体のあるもの	Z	その他のもの
	D	・弾性支持体のないもの	29/34 510	・・葉状横型
	E	盤状ろ過体	A	中心管支持型
	Z	その他のもの	B	・両面型
29/14	・・・支持されているもの		C	・・両面平行型
	A	バツグ状ろ過体	D	・・両面非平行型
	B	筒状ろ過体	E	・一面型
	C	・弾性支持体のあるもの	F	容器支持型
	D	・弾性支持体のないもの	Z	その他のもの
	E	盤状ろ過体	29/34 520	・・ろ葉に特徴のあるもの
	Z	その他のもの	A	ろ葉の中空軸への取付け部
29/16	・・・表面みぞおよびこれに類するものを固定枠上に取りつけたもの		B	ろ葉の周縁部
29/18	・・・ろ過中コンチェルテナ形にするもの		C	ろ過部
			Z	その他のもの
29/24	・・多数のろ過体を有するもの		29/34 530	・・葉状ろ過機一般
	A	縦型, 傾斜型	A	ろ過材の再生
	B	・筒状ろ過体	B	ろ過材の交換
	C	・・両端支持型	Z	その他のもの
	D	・・一端支持型	29/36	・ろ過を制御するための装置と一体に組み合されているもの
	E	・・・上端支持型	A	流路内の流量調節
	F	・・・下端支持型	B	流路切換え
	G	・非筒状ろ過体	C	・単一ろ過体内での流路切換
	H	横型	D	・複数ろ過体間での流路切換
	J	・筒状ろ過体	E	・回転型弁を使うもの
	K	・・両端支持型	F	・非回転型弁を使うもの
	L	・・一端支持型	Z	その他のもの
	M	・非筒状ろ過体	29/38	・ろ過機中におけるろ過材の再生
	Z	その他のもの	29/38 501	・・逆洗
29/26	・・・同心または同軸に配列されたもの		29/38 510	・・・逆洗対象ろ過体の構造
	A	円筒状ろ過体	A	スクリーン, シート状ろ過体
	B	・縦型, 傾斜型	B	粒, 繊維状ろ過材製のろ過体
	C	・横型	C	バツグ状, カゴ状, 筒状ろ過体
	Z	その他のもの	D	端辺ろ過体
29/28	・・振動されるもの		Z	その他のもの
29/30	・・末端の開放されているもの		29/38 520	・・・ろ過材再生手段
29/30 501	・・・回転翼を用いるもの		A	逆洗手段のみ
29/30 510	・・・パルプ用スクリーン		B	逆洗と他の手段との組合せ
	A	縦型, 傾斜型	C	・流体噴射手段
	B	横型	D	・振動手段
	Z	その他のもの	E	・揺落し手段
29/30 520	・・・一般末端開放型		Z	その他のもの
	A	縦型, 傾斜型	29/38 530	・・・多数のろ過体の逆洗
	B	横型	A	逆洗手段のみ
	Z	その他のもの	B	逆洗と他の手段との組合せ
29/32	・・フィルタ - キャンドル; 剛性の自己支持ろ過材を有するろ過体		C	・流体噴射手段
	A	縦型, 傾斜型	D	・振動手段
	B	横型	E	・揺落し手段
	Z	その他のもの	Z	その他のもの

	L	プラスチック成形用	37/00	ろ過工程（ガスをろ過するのに特に適したプロセス 46/00）
	N	食品加工用		
	P	洗濯機用	37/02	・ろ過体またはろ過材のプレコ - ト ; ろ過される液へのろ過助剤の添加
	Q	食器洗浄機用		
	R	埋設用	A	方法
	Z	その他のもの	B	・水溶液・懸濁液
35/04		・栓, じゃ口, またはコックろ過機	C	・汚泥等
35/06		・電気または磁気を利用するろ過機（限外ろ過, 精密ろ過 61/14; 電気透析, 電気浸透 61/42; ろ過機および磁気分離装置からなる装置 B03C1/30）	D	・プリコ - ト方法
	A	強磁性ろ材によるもの	E	・洗浄・再生
	H	・高勾配磁気分離装置（HGMS）	F	装置
	J	・マトリクスに特徴のあるもの（材料, 形状等）	G	ろ過助剤に特徴のあるもの
	K	・マトリクスが動くもの	H	・珪藻土を主成分とする助剤を使うもの
	L	・磁気回路に特徴のあるもの	Z	その他のもの
	M	・マトリクスの洗浄に特徴のあるもの		
	B	粒状磁性ろ材によるもの	37/04	・ろ過操作の制御
	C	リング状磁石によるもの	37/06	・ろ過操作による液体中の固体粒子の懸濁物の濃縮処理（ろ過装置またはろ過体の構造 23/00-36/00）
	D	メカニカルフィルタ - を付加したもの		
	E	フィルタ - に磁石粉末を添加したもの	37/08	・静止ろ過体を用いるもの
	F	超音波によるもの	39/00	液体またはガス状流体用ろ過材
	G	電気によるもの〔数 100V まで, 高圧 B03C5/00〕	A	素材
	N	・電気浸透脱水装置	B	枠, 製法
	P	・ドラム型のもの	C	捕捉剤, 難燃剤
	Q	・ベルト型のもの	D	粒状と定形の組み合わせ
	R	・垂直な濾板間で圧搾するもの	Z	その他のもの
	S	・給電機構に特徴のあるもの		
	T	・電極に特徴のあるもの	39/02	・不定形ろ過材, 例 . 不定形繊維
	Z	その他のもの	39/04	・有機物, 例 . セルロ - ス, 綿
35/08		・傾けるバケットまたはトレイを有するろ過機	39/06	・無機物, 例 . アスベスト繊維, ガラス玉または繊維
35/10		・ブラッシ・フィルタ -	39/08	・ろ布, すなわち織られた, 編まれたまたは織交ぜられたもの（金属製 B01D39/10）
35/12		・多数ユニットからなるろ過機の 1 つ以上のユニットの運転を休止させる装置, 例 . 再生のための取り替え	A	制電濾布
35/14		・ろ過に特に適した安全装置（火災または爆発の防止 A62C）; 閉塞指示装置	Z	その他のもの
35/14 101		・バイパス	39/10	・実質的に金属製のろ過スクリ - ン
35/14 102		・閉塞指示装置	39/12	・金網製のもの; 針金を編んだもの; メタルラス類
35/16		・清掃装置	39/14	・その他の自己支持ろ過材
35/18		・ろ過装置の加熱または冷却	A	無機, 有機混合
35/20		・ろ過装置の振動	B	吸着剤, 触媒など一体
35/22		・ろ過装置を洗浄するために被る過混合物をろ過装置に向けて投射するもの	K	・吸着剤
35/24		・不定形の粒子でフィルタ - を清掃するもの	L	・特定物質
35/26		・組入れポンプを有するろ過装置	M	・…活性炭
35/28		・他に分類されないストレーナ -	N	・…粒状活性炭
35/30		・ろ過装置ハウジング構造	P	・吸収剤
36/00		ろ過系統またはろ過装置と他の分離装置との組み合わせ（ガス除去用装置, 例 . 空気抜きシステム B01D35/01; ろ過機と組み合わせられた磁気または静電分離機 B03C）[4,5]	G	・殺菌剤〔（含む防カビ剤）, ただし, 殺菌剤自体は A01N〕
36/02		・異なる種類のろ過装置の組み合わせ（B01D29/50, B01D33/35 が優先）[4,5]	C	積層
36/04		・ろ過装置と沈でん槽の組み合わせ [4]	D	巻き付け
			E	静電的
			J	磁氣的
			Z	その他のもの
			39/16	・有機物製のもの, 例 . 合成繊維
			A	不織布, ウェブ, マット
			B	スポンジ
			C	膜〔孔径 2 μ 以下のものは, B01D71/00〕
			D	巻き付け
			E	積層
			H	多孔質焼結樹脂
			Z	その他のもの
			39/18	・…セルロ - スまたはその誘導体

39/20	・無機物製のもの、例、アスベスト紙または針金を織ったものではない金属性ろ過材	46/06	・表面を平滑に保つ手段を有するもの
A	金属性〔含む金属メッキ被膜〕	46/08	・・・星型を形成する表面
B	ガラス製	46/10	・平面を有するろ過板、ろ過シ - トまたはろ過パッドを用いる粒子分離機、例、集塵機 [2006.01]
C	カ - ボン製	A	フィルタ - ユニット、例、フィルタ - と枠、の構成
D	セラミック製	B	フィルタ - ユニットの取付
Z	その他のもの	D	フィルタ - が回転するもの
41/00	液体またはガス状流体用ろ過装置外でのろ過材またはろ過体の再生	E	特にミスト除去に適したもの
41/02	・不定形ろ過材の再生	Z	その他のもの
41/04	・固定自己支持ろ過材の再生	46/12	・複数配置したもの [2022.01]
43/00	沈でんまたはろ過とは別の方法による液体からの固定粒子または固体からの液体の分離（浮遊選別法 B03D1/00; 固体材料または物体の乾燥 F26B）	46/121	・・・V 字形に配置したもの [2022.01]
A	衝突を利用するもの	46/14	・星型に配置したもの
Z	その他のもの	46/16	・非ろ過コンベヤ上に配置したもの
ガスまたは蒸気からの分散粒子の分離		46/18	・ろ過ベルトを用いる粒子分離機、例、集塵機
45/00	重力、慣性力または遠心力による、ガスまたは蒸気からの分散粒子の分離	A	エンドレス状フィルタ -
45/02	・重力によるもの	B	巻取り式フィルタ -
45/04	・慣性力によるもの（B01D45/12 が優先）	Z	その他のもの
45/06	・流動方向の反転によるもの	46/20	・ドラムとベルトを連結したもの
45/06 101	・・・ル - パ - によるもの	46/22	・ろ過操作中ベルトが移動するもの
45/08	・邪魔板への衝突によるもの	46/24	・堅い中空ろ過体を用いる粒子分離機、例、集塵機
B	波状板によるもの〔例：シエブロンベ - ン〕	A	特にミスト除去に適したもの
Z	その他のもの	B	フィルタ - 又はフィルタ - ユニットの取付
45/10	・・・湿式法によるもの	Z	その他のもの
45/12	・遠心力によるもの（遠心分離機 B04B; サイクロン B04C）	46/26	・回転式のもの
45/14	・回転盤、回転皿、回転ドラムまたは回転ブラシによって生ずるもの	46/28	・ろ過ブラシを用いる粒子分離機、例、集塵機
45/16	・気体流の彎曲経路によって生ずるもの	46/30	・不定形ろ過材を用いる粒子分離機、例、集塵機
45/18	・清掃装置	B	繊維充填材を用いるもの、例、金属細線
46/00	ガスまたは蒸気から分散粒子を分離するために特に改良されたるろ過機またはろ過工程（ろ過体 B01D24/00-B01D35/00; ろ過材 B01D39/00; ろ過装置外でのそれらの再生 B01D41/00）[2022.01]	Z	その他のもの
C	フィルタ - ユニットの取り付けであって、フィルタ - の形状が特定されていないもの	46/32	・ろ過材がろ過操作中に運動するもの
D	特殊なるろ過方法	46/34	・・・水平運動でないもの、例、シュ - トを用いるもの
E	特にミスト分離に適したものであって、フィルタ - の形状が特定されていないもの	46/36	・・・水平な層、例、回転板、回転ドラムまたはコンベヤベルト上でのもの、として運動するもの
F	ろ過装置、全体の配置	46/38	・・・流動層ベッドとして運動するもの
Z	その他のもの	46/40	・エッジフィルタ - を用いる、すなわち隣接した非通気性表面を用いる粒子分離機、例、集塵機
46/00 301	・他に分類されないフィルタ - 形状を有する粒子分離機	46/42	・付属装置またはその操作
46/00 302	・ハニカム状のもの	A	目詰り検知、表示手段、例、リ - クディテクタ - 、ろ布破れ検知、安全装置
46/02	・可撓性材料で製作された中空フィルタ - を有する粒子分離機、例、集塵機	Z	その他のもの、例、キャスト -
A	フィルタ - の取付	46/44	・ろ過操作の制御
B	コ - テング剤添加	46/46	・・・自動化
Z	その他のもの	46/48	・ろ過装置の清掃以外のダストの除去
46/04	・フィルタ - の清掃	46/50	・静電気を除去する手段
46/04 101	・・・振動によるもの	46/52	・折りたたまれた材料を包含するフィルタ - を用いる粒子分離機、例、集塵機
46/04 102	・・・機械的振動	A	フィルタ - ユニット、例、フィルタ - と枠、スペ - サ - 、の構成
46/04 103	・・・逆洗によるもの	B	フィルタ - ユニットの取付、例、クリ - ンル - ム用の取付
46/04 104	・・・パルス形式のもの	C	円筒状のもの
		Z	その他のもの
		46/54	・極微細ろ過シ - トまたはダイヤフラムを用いる粒子分離機、例、集塵機

46/56	・相互の配置に特徴のある多数のろ過体を有するもの (B01D46/12 が優先) [2022.01]	47/06	・スプレ - クリ - ニング
46/58	・並列に接続されたもの [2022.01]	A	障害物 [EX・フィルタ -] との組合わせ
46/60	・同心または同軸に配列されたもの [2022.01]	B	・回転体との組合わせ
46/62	・直列に接続されたもの [2022.01]	Z	その他のもの
46/64	・同心または同軸に配列されたもの [2022.01]	47/08	・回転ノズルを有するもの
46/66	・ろ過装置内でのろ過材またはろ過体の再生 (B01D46/04, B01D46/48 が優先) [2022.01]	47/10	・ベンチュリ - スクラバ -
46/68	・ろ過体に対する移動を含みケ - キ側へ作用する手段によるもの [2022.01]	A	スケ - ル防止手段
グル - プ B01D46/68-B01D46/78 は乾式法に関するもののみ [2022.01]		B	注水部
46/681	・かき落とし機, ブラシまたは類似物によるもの [2022.01]	Z	その他のもの
46/682	・ノズルによるもの [2022.01]	47/10 101	・断面積可変スロ - ト部をもつもの
46/69	・ろ過体に対して移動せずにケ - キ側へ作用する手段によるもの, 例 . 固定されたノズル [2022.01]	47/12	・複数の異なる洗浄部を有する塔 (B01D47/14 が優先) [3]
46/70	・ろ過体表面上に対向して作動するもの, 例 . ろ過体の非ケ - キ側へのフラッシングによるもの [2022.01]	47/14	・充填塔 [3]
46/71	・加圧ガス, 例 . パルス空気, を有するもの [2022.01]	47/16	・回転ノズル以外の, 洗浄液噴霧用の回転手段を有する装置
46/72	・逆洗用のア - ム, シュ - またはノズルを有するもの [2022.01]	47/18	・水平配置軸を有するもの
46/74	・ろ過体の運動によって生ずる力によるもの [2022.01]	49/00	その他の方法によるガス, 空気または蒸気からの分散粒子の分離
46/76	・振動を含むもの [2022.01]	49/02	・熱斥力によるもの
46/762	・音波または超音波を含むもの [2022.01]	50/00	ガスまたは蒸気から粒子を分離する方法または装置の組合せ [2022.01]
46/78	・遠心力を含むもの [2022.01]	50/00 501	・分離方法, 装置
46/79	・液体プロセスによるもの [2022.01]	A	ろ過分離
46/80	・保持された粒子を除去するための化学的方法, 例 . 燃焼によるもの [2022.01]	B	・中空ろ過体
46/82	・触媒を用いるもの [2022.01]	C	・バグフィルタ
46/84	・加熱のみによるもの [2022.01]	D	・不定形ろ過材
46/86	・吸引の中断によりろ過ケ - キが重力落下することによるろ過表面の清浄再生 [2022.01]	E	・折りたたみフィルタ
46/88	・ろ過体の置換 [2022.01]	F	重力, 慣性力分離
46/90	・多数ユニットからなるろ過機の 1 つ以上のユニットの運転を休止させる装置, 例 . 再生または保守のためのもの [2022.01]	G	・衝突板
47/00	分離剤として液体を用いる, ガス, 空気あるいは蒸気からの分散粒子の分離 (B01D45/10 が優先; 分留塔またはその部分構造 B01D3/16)	H	遠心力分離
A	洗浄液及びその回収	J	・サイクロン
B	サイクロンスクラバ -	K	湿式集塵
C	吸入噴霧	L	・スプレ -
D	液膜中を通過させるもの [噴霧手段を持つもの 47/06]	M	・ベンチュリスクラバ
Z	その他のもの	N	・液面上吹付け
47/02	・液浴上または中にガス, 空気または蒸気を通すことによるもの	P	・液中吹込み
A	液面吹付け	Z	その他
B	液中噴出	50/00 502	・被処理ガス
Z	その他のもの	A	ミスト含有
47/04	・あわの中にガス, 空気または蒸気を通すことによるもの	B	成分が特定されたもの (除くミスト)
47/05	・分離剤の凝縮によるもの [3]	Z	その他
		50/10	・グル - プ B01D45/00, B01D46/00 および B01D47/00 に包含される装置の組合せ [2022.01]
		50/20	・グル - プ B01D45/00 および B01D46/00 に包含される装置の組合せ [2022.01]
		50/40	・グル - プ B01D45/00 および B01D47/00 に包含される装置の組合せ [2022.01]
		50/60	・グル - プ B01D46/00 および B01D47/00 に包含される装置の組合せ [2022.01]
		51/00	分散粒子が浄化されるガス又は蒸気への補助的前処理 [6]
		A	音波, 超音波
		B	冷却, 加熱
		C	磁場, 電場
		D	エネルギー - 線 (紫外線, 電子線等)
		E	流路中の障害物
		F	・網状体, 多孔体
		Z	その他
		51/02	・粒子の粗大化, 例 . 凝集によるもの
		51/04	・シ - ディングによるもの, 例 . 粒子添加によるもの

	A	液滴，蒸気添加	53/22	・拡散によるもの
	B	・スプレによるもの	53/24	・遠心力によるもの（遠心分離機 B04B; サイクロン B04C）
	Z	その他	53/26	・ガスまたは蒸気の乾燥
51/06		・ガスまたは蒸気の圧力を変化させるもの	53/26 100	・冷却または凝縮によるもの
	A	断熱膨張	53/26 200	・吸着または乾式吸収によるもの
	Z	その他	53/26 210	・動力を有さない小型吸湿具，例，吸湿材を充填した簡易除湿器，食品包装用乾燥剤または実験用デシケータ，をもちいるもの
51/08		・音波または超音波によるもの	53/26 220	・回転式
51/10		・浄化されるガスの調整	53/26 230	・固定式
	A	温度調節	53/26 231	・多床切換え式
	B	調湿	53/26 300	・湿式吸収によるもの
	Z	その他	53/28	・乾燥剤として使用する材料の選択
53/00		ガスまたは蒸気分離；ガスからの揮発性溶剤蒸気の回収；廃ガスの化学的または生物学的浄化，例，エンジン排気ガス，煙，煙霧，煙道ガスまたはエアロゾル（凝縮による揮発性溶剤の回収 B01D5/00; 昇華 B01D7/00; コールドトラップ，コールドバップル B01D8/00; 液化による難凝縮性ガスまたは空気分離 F25J3/00）[3,5]	53/30	・ガス分析装置による制御
		グル - プ B01D53/34 はグル - プ B01D53/02-B01D53/32 に優先する	53/32	・グル - プ B01D61/00 に分類されるもの以外の電気的効果によるもの [5]
53/02		・吸着によるもの，例，分取ガスクロマトグラフィ -	53/34	・廃ガスの化学的または生物学的浄化 [3,6]
53/02 100		・吸着剤の充填または排出方法に特徴のあるもの	53/38	・構造が特定されない成分の除去 [6]
53/04		・吸着剤を静置したもの	53/38 100	・臭気物質
53/04 110		・吸着剤を配置するための構造，例，エレメント，カトリッジ，容器，キャニスタまたは塔槽，に特徴のあるもの	53/38 110	・吸着または乾式吸収によるもの；土壌による脱臭（B01D53/38 130, B01D53/38 140, B01D53/38 150 が優先）
53/04 111		・燃料タンクからの蒸発防止装置に用いられるもの	53/38 111	・簡易脱臭具，例，脱臭シートまたは脱臭エレメント，を用いるもの
53/04 220		・吸着剤を直接加熱して再生するもの	53/38 120	・湿式吸収によるもの；活性汚泥による脱臭（B01D53/38 130, B01D53/38 140, B01D53/38 150 が優先）
53/04 230		・吸着剤に再生ガスを流すもの	53/38 130	・オゾンを用いるもの
53/04 240		・吸着剤を水洗して再生するもの	53/38 140	・凝縮によるもの
53/04 600		・低温で吸着を行うもの	53/38 150	・燃焼または熱分解処理を併用するもの
53/047		・圧力スウィング吸着 [6]	53/40	・酸性成分（B01D53/44 が優先）[6]
53/053		・貯蔵容器または緩衝容器を有するもの [6]	53/40 200	・湿式吸収によるもの
53/06		・吸着剤を移動させるもの	53/40 210	・無機化合物含有吸収液を用いるもの
53/06 100		・回転式	53/40 220	・有機化合物含有吸収液を用いるもの
53/08		・移動床法によるもの	53/42	・塩基性成分（B01D53/44 が優先）[6]
53/10		・吸着剤を分散状態にしたもの	53/44	・有機成分 [6]
53/12		・流動層技術によるもの	53/44 100	・有機溶剤の除去
53/14		・吸収によるもの	53/44 110	・吸着または乾式吸収によるもの（B01D53/44 130, B01D53/44 140 が優先）
53/14 100		・乾式吸収	53/44 120	・湿式吸収によるもの（B01D53/44 130, B01D53/44 140 が優先）
53/14 200		・湿式吸収	53/44 130	・凝縮によるもの
53/14 210		・液体吸収剤の選択	53/44 140	・燃焼または熱分解処理を併用するもの
53/14 220		・液体吸収剤の活性化または再生	53/46	・構造が特定される成分の除去 [6]
53/14 311		・脱酸素	53/48	・硫黄化合物 [6]
53/18		・吸収ユニット；そのための液分配器（B01D3/16, B01D3/26, B01D3/30 が優先）	53/48 100	・有機硫黄化合物
53/18 110		・液中吹込式	53/50	・硫黄酸化物（B01D53/60 が優先）[6]
53/18 120		・回転式	53/50 100	・吸着または乾式吸収によるもの
53/18 130		・充填塔式	53/50 110	・活性炭または炭素質吸着剤を用いるもの
53/18 140		・棚段式	53/50 200	・湿式吸収によるもの
53/18 150		・スプレ - 式	53/50 220	・アンモニアまたはアンモニウム化合物を吸収剤として用いるもの
53/18 160		・ぬれ壁式	53/50 230	・アルカリ金属化合物を吸収剤として用いるもの
53/18 170		・静止型混合器を用いるもの，例，ベンチュリ - スクラバ - ，ジェットスクラバ - またはエゼクタ -		

53/50 240 アルカリ土類金属化合物を吸収剤として用いるもの	53/74	.. 廃ガス浄化のための一般的方法 ; そのため特に適合した装置または器具 (B01D53/92 が優先) [6]
53/50 245 カルシウム化合物を吸収剤として用いるもの , 例 . 石灰 - 石膏法	53/75	... 多段階方法 [6]
53/50 250 アルミニウム化合物を吸収剤として用いるもの	53/76	... 気相法 , 例 . エアロゾルを用いるもの [6]
53/50 260 有機化合物含有吸収液を用いるもの	53/77	... 液相方法 [6]
53/50 270 水または海水を吸収液とするもの	53/78 気液接触によるもの [6]
53/50 290 吸収排液の処理に特徴のあるもの	53/78 100 白煙防止
53/50 291 複分解法 , 例 . 亜硫酸 - 石膏法または亜硫酸 - 石膏法	53/79 反応物質注入 [6]
53/52 硫化水素 [6]	53/80	... 半固相法 , すなわち , スラリ - の使用によるもの [6]
53/52 200 湿式吸収によるもの	53/81	... 固相法 [6]
53/52 210 無機化合物含有吸収液を用いるもの	53/82 固定反応物質によるもの [6]
53/52 220 有機化合物含有吸収液を用いるもの	53/83 移動反応物質によるもの [6]
53/54	... 窒素化合物 [6]	53/84	... 生物学的方法 [6]
53/56	... 窒素酸化物 (B01D53/60 が優先) [6]	53/85 気固接触によるもの [6]
53/56 100 吸着によるもの	53/86	... 触媒による方法 [6]
53/56 200 湿式吸収によるもの	53/86 100 構造が特定されない成分の除去
53/56 210 吸収液中で錯塩を形成させることによるもの	53/86 110 臭気物質
53/56 220 吸収液中で酸化することによるもの	53/86 150 有機成分
53/56 230 吸収液中で還元することによるもの	53/86 200 構造が特定される成分の除去
53/56 300 無触媒還元によるもの	53/86 210 硫黄化合物
53/56 310 還元剤注入量の制御	53/86 212 硫黄酸化物 (B01D53/86 230 が優先)
53/56 400 電気的処理 ; 電磁波による処理 ; 音波による処理	53/86 217 硫化水素
53/58 アンモニア [6]	53/86 220 窒素化合物
53/60	... 硫黄酸化物と窒素酸化物の同時除去 [6]	53/86 222 窒素酸化物 (B01D53/86 230 が優先)
53/60 200 湿式吸収によるもの	53/86 223 過剰酸素または酸化性物質共存下での還元
53/60 300 電気的処理 ; 電磁波による処理 ; 音波による処理	53/86 228 アンモニア
53/62	... 炭素酸化物 [6]	53/86 230 硫黄酸化物と窒素酸化物の同時除去
53/62 100 一酸化炭素	53/86 241 未燃力 - ボン
53/64	... 重金属またはその化合物 , 例 . 水銀 [6]	53/86 243 炭素酸化物
53/64 100 水銀	53/86 245 一酸化炭素
53/66	... オゾン [6]	53/86 250 重金属またはその化合物 , 例 . 水銀
53/68	... ハロゲンまたはハロゲン化合物 [6]	53/86 260 オゾン
53/68 100 塩素または無機塩素化合物の除去 (B01D53/70, B01D53/68 200 が優先)	53/86 270 ハロゲン化物
53/68 120 湿式吸収によるもの	53/86 275 有機ハロゲン化合物
53/68 200 弗素 , 臭素 , 沃素 , 無機弗素化合物 , 無機臭素化合物または無機沃素化合物の除去 (B01D53/70 が優先)	53/86 280 B01D53/86 210-B01D53/86 275 に分類されない有機化合物の除去
53/68 220 湿式吸収によるもの	53/88 触媒の取扱いまたは取付け [6]
53/70 有機ハロゲン化合物 [6]	53/90 反応物質注入 [6]
53/70 200 湿式吸収によるもの	53/92	.. エンジン排気ガスに適用されるもの (排気ガスを浄化するか , または他の処理をする手段を有する排気装置 F01 N3/00) [6]
53/72	... グル - プ B01D53/48-B01D53/70 に分類されない有機化合物 , 例 . 炭化水素 [6]	53/92 100	... 構造が特定されない成分の除去
53/72 200 湿式吸収によるもの	53/92 110 臭気物質
53/73	.. 除去成分の後処理 [6]	53/92 111 吸着または乾式吸収によるもの ; 土壌による脱臭 (B01D53/92 115 が優先)
53/73 500	... 触媒による処理の後処理	53/92 113 湿式吸収によるもの ; 活性汚泥による脱臭 (B01D53/92 115 が優先)
		53/92 115 燃焼または熱分解処理を併用するもの
		53/92 120 酸性成分 (B01D53/92 140 が優先)
		53/92 130 塩基性成分 (B01D53/92 140 が優先)
		53/92 150 有機成分

53/92 200	・・・構造が特定される成分の除去	53/94 241	・・・未燃力 - ボン
53/92 210	・・・硫黄化合物	53/94 243	・・・炭素酸化物
53/92 212	・・・硫黄酸化物 (B01D53/92 230 が優先)	53/94 245	・・・一酸化炭素
53/92 213	・・・吸着または乾式吸収によるもの	53/94 250	・・・重金属またはその化合物, 例 . 水銀
53/92 215	・・・湿式吸収によるもの	53/94 260	・・・オゾン
53/92 218	・・・硫化水素	53/94 270	・・・ハロゲン化合物
53/92 220	・・・窒素化合物	53/94 275	・・・有機ハロゲン化合物
53/92 222	・・・窒素酸化物 (B01D53/92 230 が優先)	53/94 280	・・・B01D53/94 200-B01D53/94 275 に分類されない有機化合物の除去
53/92 223	・・・吸着によるもの	53/94 300	・・・触媒の取扱いまたは取付け
53/92 224	・・・湿式吸収によるもの	53/94 400	・・・反応物質注入
53/92 225	・・・無触媒還元によるもの	53/96	・・・反応物質の再生, 再活性化または再生利用 [6]
53/92 226	・・・還元剤注入量の制御	53/96 500	・・・触媒の再生または再活性化
53/92 227	・・・電気的処理; 電磁波による処理; 音波による処理	57/00	固体の分離以外であって, 単一の他のゲル - プまたはサブクラス, 例 .B03C, に完全には包含されない分離
53/92 228	・・・アンモニア	57/02	・電気泳動によるもの [3,5]
53/92 230	・・・硫黄酸化物と窒素酸化物の同時除去	59/00	同一化学元素の異なる同位体の分離
53/92 235	・・・電気的処理; 電磁波による処理; 音波による処理	59/00 101	・光電離を利用するもの
53/92 240	・・・炭素酸化物	59/02	・相変化による分離
53/92 242	・・・一酸化炭素	59/04	・蒸留によるもの
53/92 250	・・・重金属またはその化合物, 例 . 水銀	59/06	・分別溶解によるもの; ゴ - ンメルティングによるもの
53/92 260	・・・オゾン	59/08	・分別晶析によるもの, 沈でんによるもの, ゴ - ンフリ - ジングによるもの
53/92 270	・・・ハロゲンまたはハロゲン化合物	59/10	・拡散による分離
53/92 275	・・・有機ハロゲン化合物	59/12	・拡散膜を通しての拡散によるもの
53/92 280	・・・ゲル - プ B01D53/92 210-B01D53/92 275 に分類されない有機化合物, 例 . 炭化水素	59/14	・拡散膜の構造
53/92 300	・・・エンジン排気ガス浄化のための一般的方法; そのため特に適合した装置または器具	59/16	・熱拡散によるもの
53/92 310	・・・多段階方法	59/18	・ジェット分離によるもの
53/92 320	・・・気相法, 例 . エアロゾルを用いるもの	59/20	・遠心力による分離
53/92 330	・・・液相方法	A	回転胴に特徴のあるもの
53/92 331	・・・気液接触によるもの	B	カスケ - ドに関するもの
53/92 335	・・・反応物質注入	C	ノズル法
53/92 340	・・・半固相法, すなわち, スラリ - の使用によるもの	D	ヘリコン法
53/92 350	・・・固相法	Z	その他のもの
53/92 352	・・・固定反応物質によるもの	59/22	・抽出による分離
53/92 354	・・・移動反応物質によるもの	59/24	・溶剤抽出によるもの
53/92 360	・・・生物学的方法	59/26	・収着によるもの, すなわち吸収, 吸着, 過吸着
53/92 370	・・・気固接触によるもの	59/28	・化学的置換による分離
53/94	・・・触媒による方法によるもの [6]	59/30	・イオン交換によるもの
53/94 100	・・・構造が特定されない成分の除去	59/32	・流体間の置換によるもの
53/94 110	・・・臭気	59/33	・二温度交換を含むもの [2]
53/94 150	・・・有機成分	59/34	・光化学方法による分離
53/94 200	・・・構造が特定される成分の除去	A	レ - ザ - 光で励起・イオン化するもの
53/94 210	・・・硫黄化合物	B	・レ - ザ - に特徴のあるもの (波長, 装置等)
53/94 212	・・・硫黄酸化物 (B01D53/94 230 が優先)	C	・ノズルを用いるもの
53/94 217	・・・硫化水素	D	・レ - ザ - 照射部が円弧状に並んだもの
53/94 220	・・・窒素化合物	E	・励起・イオン化物質の進行方向を変えるもの (下優先)
53/94 222	・・・窒素酸化物 (B01D53/94 230 が優先)	F	・励起・イオン化物質を電極板で回収するもの
53/94 223	・・・過剰酸素または酸化性物質共存下での還元	G	作業物質
53/94 228	・・・アンモニア	Z	その他
53/94 230	・・・硫黄酸化物と窒素酸化物の同時除去	59/36	・生物学的方法による分離
		59/38	・電気化学的方法による分離
		59/40	・電気分解によるもの

59/42	・電気移動によるもの；電気泳動によるもの	61/52 510	・・・濃度分極防止
59/44	・マススペクトログラフィ - による分離（粒子分光器または粒子分離管 H01J49/00）	61/54	・・・制御または調節 [5]
59/46	・静電場のみを用いるもの	61/54 500	・・・液の流し方に特徴のあるもの
59/48	・静電場と磁場を用いるもの	61/54 510	・・・電流の流し方に特徴のあるもの
59/50	・グル - プ B01D59/02, B01D59/10, B01D59/20, B01D59/22, B01D59/28, B01D59/34, B01D59/36, B01D59/38, B01D59/44 から選ばれる異なるグル - プに包含される二以上の工程を含む分離	61/56	・電気浸透脱水 [5]
半透膜を用いる分離工程，例．透析，浸透または限外ろ過；そのために特に適用される装置；半透膜またはそれらの製造 [5]		61/58	・多段階工程 [5]
グル - プ B01D61/00-B01D71/00 においては，ラストプレイス優先ル - ルが適用される，すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り，最後の適切な箇所に分類する。[5]		63/00	半透膜を用いる分離工程のための装置一般 [5]
61/00	半透膜を用いる分離工程，例．透析，浸透または限外ろ過；そのために特に適用される装置，付属品または補助操作（拡散によるガスまたは蒸気分離 B01D53/22） [5]	63/00 500	・シ - ル，接着
61/00 500	・浸透	63/00 510	・スペ - サ，支持体
61/02	・逆浸透；超ろ過 [5]	63/02	・中空繊維モジュ - ル [5]
61/02 500	・被処理成分に特徴を有するもの	63/04	・多数の中空繊維組立品からなるもの [5]
61/02 510	・加圧方法	63/06	・管状膜モジュ - ル [5]
61/04	・供給物の前処理 [5]	63/08	・平膜モジュ - ル [5]
61/06	・エネルギー回収 [5]	63/10	・スパイラルに巻かれた膜モジュ - ル [5]
61/08	・そのための装置 [5]	63/12	・多数のスパイラルに巻かれた組立品からなるもの [5]
61/10	・付属品；補助操作 [5]	63/14	・プリ - ツ型膜モジュ - ル [5]
61/12	・制御または調節 [5]	63/16	・回転する，往復運動するまたは振動するモジュ - ル [5]
61/14	・限外ろ過；精密ろ過 [5]	65/00	半透膜を用いる分離工程または装置のための付属品または補助操作 [5]
61/14 500	・被処理成分に特徴を有するもの	65/02	・膜の洗浄または滅菌 [5]
61/14 510	・加圧方法	65/02 500	・膜の殺菌，滅菌
61/16	・供給物の前処理 [5]	65/02 510	・超音波によるもの
61/18	・そのための装置 [5]	65/02 520	・ガス送給
61/20	・付属品；補助操作 [5]	65/02 530	・フラツシコ法
61/22	・制御または調節 [5]	65/04	・可動体によるもの，例．泡玉 [5]
61/24	・透析 [5]	65/04 500	・・・・洗浄ボ - ルによるもの
61/26	・透析液流，例．調製，再生 [5]	65/06	・・・・特別の洗浄剤によるもの [5]
61/28	・そのための装置 [5]	65/08	・膜の汚れまたは濃度分極の防止 [5]
61/30	・付属品；補助操作 [5]	65/08 500	・乱流発生体を有するもの
61/32	・制御または調節 [5]	65/10	・膜または膜装置の試験；漏洩の検出または補修 [5]
61/34	・・・・透析中の限外ろ過量の測定 [5]	67/00	分離工程または装置のための半透膜の製造に特に適合した工程 [5]
61/36	・パ - ベ - バレ - ション（浸透気化）；膜蒸留；液透過 [5]	67/00 500	・照射による
61/38	・液体膜による分離 [5]	69/00	形状，構造または特性に特徴のある分離工程または装置のための半透膜；そのために特に適合した製造工程 [5]
61/40	・エマルジョン型膜を用いるもの [5]	69/00 500	・液膜，能動輸送膜
61/42	・電気透析；電気浸透 [5]	(1) このグル - プにおいては，下記の用語は以下に示す意味で用いる：	
61/44	・イオン選択電気透析 [5]	“特性”は機械的，物理的または化学的性質を包含する。[5]	
61/44 500	・・・・被処理物が限定されているもの	(2) 製造工程は，もし重要と考えられるならば，グル - プ 67/00 にも分類する。[5]	
61/44 510	・・・・生成物に特徴のあるもの	69/02	・それらの特性に特徴のあるもの [5]
61/44 520	・・・・他の処理方法との組み合わせ	69/04	・管状膜 [5]
61/46	・・・・そのための装置 [5]	69/06	・平膜 [5]
61/46 500	・・・・膜に特徴のあるもの	69/08	・中空繊維膜（中空繊維の製造 D01D5/24, D01F1/08） [5]
61/46 510	・・・・電極に特徴のあるもの	69/10	・支持膜；膜支持体 [5]
61/48	・・・・イオン交換物質で満たされた 1 つまたはそれ以上の区画を有するもの [5]	69/12	・複合膜；超薄膜 [5]
61/50	・・・・プレ - トアンドフレ - ム型の積層体 [5]	69/14	・ダイナミック膜 [5]
61/52	・・・・付属品；補助操作 [5]	71/00	材料に特徴のある分離工程または装置のための半透膜；そのために特に適合した製造工程 [5]
61/52 500	・・・・前処理に特徴のあるもの		

(1) このグル - プにおいて、もし材料が組成物であるならば、それは最高割合の構成成分によって分類する。この構成成分はラストブレイスル - ルに従って分類する、グル - プ B01D61/00 の前の注参照。もし同じ最高割合の構成成分が 2 つ以上あるならば、そのときは、これらの構成成分のそれぞれをラストブレイスル - ルに従って分類する。[5]

(2) 製造工程は、もし重要であるならば、グル - プ B01D67/00 にも分類する。[5]

- 71/02 ・無機材料 [5]
- 71/02 500 ・気体分離用
- 71/04 ・ガラス [5]
- 71/06 ・有機材料 [5]
- 71/08 ・多糖類 [5]
- 71/10 ・セルロ - ス ; セルロ - ス変性物 [5]
- 71/12 ・セルロ - ス誘導体 [5]
- 71/14 ・有機酸のエステル [5]
- 71/16 ・酢酸セルロ - ス [5]
- 71/18 ・混合エステル, 例 . 酢酸, 酪酸セルロ - ス [5]
- 71/20 ・無機酸のエステル, 例 . 硝酸セルロ - ス [5]
- 71/22 ・セルロ - スエ - テル [5]
- 71/24 ・ゴム [5]

このグル - プにおいては、下記の用語は以下に示す意味で用いる :

“ ゴム ” は以下のものを含む :

(a) 天然または共役ジエンゴム ;

(b) 一般のゴム (特別のゴムに対しては、そのような高分子化合物に分類されるグル - プを参照) [5]

- 71/26 ・ポリアルケン [5]
- 71/28 ・ビニル芳香族化合物の重合体 [5]
- 71/30 ・ポリアルケニルハロゲン化合物 [5]
- 71/32 ・ふっ素原子を含むもの [5]
- 71/34 ・ポリふっ化ビニリデン [5]
- 71/36 ・ポリテトラフルオルエチレン [5]
- 71/38 ・ポリアルケニルアルコ - ル ; ポリアルケニルエステル ; ポリアルケニルエ - テル ; ポリアルケニルアルデヒド ; ポリアルケニルケトン ; ポリアルケニルアセタ - ル ; ポリアルケニルケタ - ル [5]
- 71/40 ・不飽和酸の重合体またはそれらの誘導体, 例 . 塩, アミド, イミド, ニトリル, 無水物, エステル [5]
- 71/42 ・ニトリルの重合体, 例 . ポリアクリロニトリル [5]
- 71/44 ・グル - プ B01D71/26-B01D71/42 の単一のグル - プに分類されない, 炭素炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる重合体 [5]
- 71/46 ・エポキシ樹脂 [5]
- 71/48 ・ポリエステル [5]
- 71/50 ・ポリカ - ボネ - ト [5]
- 71/52 ・ポリエ - テル [5]
- 71/54 ・ポリ尿素 ; ポリウレタン [5]
- 71/56 ・ポリアミド, 例 . ポリエステルアミド [5]
- 71/58 ・主鎖に酸素または炭素のみを有しまたは有せずに窒素を含有する他の重合体 [5]
- 71/60 ・ポリアミン [5]
- 71/62 ・主鎖に窒素含有複素環を有する重縮合体 [5]

- 71/64 ・ポリイミド ; ポリアミド - イミド ; ポリエステル - イミド ; ポリアミド酸または類似のポリアミド先駆物質 [5]
- 71/66 ・主鎖に窒素, 酸素または炭素のみを有しまたは有せずに硫黄を含有する重合体 [5]
- 71/68 ・ポリスルホン ; ポリエ - テルスルホン [5]
- 71/70 ・主鎖に硫黄, 窒素, 酸素または炭素のみを有しまたは有せずにけい素を含有する重合体 [5]
- 71/70 500 ・気体分離用
- 71/72 ・グル - プ B01D71/46-B01D71/70 の単一グル - プに分類されない, 炭素炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物 [5]
- 71/74 ・天然高分子材料またはそれらの誘導体 (B01D71/08, B01D71/24 が優先) [5]
- 71/76 ・グル - プ B01D71/08-B01D71/74 の単一グル - プに特に分類されない高分子材料 (一般のゴム B01D71/24) [5]
- 71/78 ・グラフト重合体 [5]
- 71/80 ・ブロック重合体 [5]
- 71/82 ・特定の基の存在に特徴のあるもの, 例 . 化学的後処理により導かれるもの [5]
- 71/82 500 ・解離性官能基を有するもの
- 71/82 510 ・ポリアミン系架橋重合体

